

日本遺産「里沼」 令和3年度構成文化財追加認定





他近藤沼(ホリアゲタ)

〔未指定(名勝地)〕



ホリアゲタ(昭和 46 年頃の近藤沼)

館林市の南西部にある周囲約 2.5 kmの沼で、明治時代に造成された櫛の歯状の水田と水路が存在した。沼底の土を掘り上げて造ったことから「ホリアゲタ」(別名キロコボリ)と呼ばれ、多々良沼同様「実りの沼」として暮らしを支えてきた。沼辺に建つ「吉田丑五郎翁之碑」がその歴史を伝え、周辺の農地に名残の水路を見ることができる。